

2月プログラムのお知らせ

企画展「ガラス絵 幻惑の200年史」・公開制作 69 風間サチコ「たゆまぬぼくら」は、2月26日(日)までです。

○「ガラス絵を描く」

日程 2月11日・18日(土) 全2日
 時間 午後1時～4時
 対象・定員 小学5年生以上20人(抽せん)
 費用 1,000円(材料費)
 内容 ガラス絵展を鑑賞し、ガラス絵の制作を体験する。
 講師 藪野健(画家、当館館長)
 申込方法 1月27日(金)まで(当日消印有効)に、メールまたは往復はがきに、住所、氏名、年齢(学年)、電話番号を記入して、府中市美術館「アートスタジオ ガラス絵」係へ



藪野健《遠い日の広場》1986年
 ガラス絵、浜松市美術館蔵



鳥の羽を動かして遊ぼう

○オープンプログラム 「羽ばたく鳥モビール」

日時 2月4日(土) 午後1時～4時(受付は3時まで)
 対象・定員 先着100人(未就学児は保護者同伴)
 費用 100円(材料費)
 内容 厚紙を切って着色して糸と輪ゴムで吊るし、鳥の形をしたモビールを作る。
 講師 杉浦藍(彫刻家)
 参加方法 当日直接会場へ(創作室)

○トークプログラム「グラフィティ・アート」

日時 2月25日(土) 午後2時～4時 対象・費用 一般向き・無料
 内容 ストリート・カルチャーと連動してアートに影響を与え続けるグラフィティについて考える。主に作家として大山エンリコイサムをとりあげる。「3.11以後の日本のアート」第5回。
 講師 武居利史(当館学芸員)・勝俣涼(美術批評) 参加方法 当日直接会場へ(創作室)

お申込み・お問合せ

府中市美術館 教育普及担当
 〒183-0001 東京都府中市浅間町1-3
 TEL.042-336-4856 FAX.042-335-7576
 E-mail: bijyutu01@city.fuchu.tokyo.jp

*ティーンズメイトでお申込みの方は、下らんに書いてご返信ください。

「ガラス絵を描く」に申し込みます。		
氏名		連絡先